

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和6年1月1日 至 令和6年12月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 滋賀家庭医療学センター  
① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )  
② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他  
③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 滋賀県蒲生郡竜王町大字弓削1825番地
- (3) 設立認可年月日 平成11年 7月30日
- (4) 設立登記年月日 平成11年 8月12日

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	施設の医療 機関コード	開 設 場 所	許可病床数
診療所	弓削メディカルクリニック	2511500650	滋賀県蒲生郡竜王町大字 弓削1825番地	一般病床 0床 療養病床 0床
診療所	あえんぼクリニック 【竜王町から指定管理者と して指定を受けて管理】	2511500825	滋賀県蒲生郡竜王町大字 山之上5572番地	一般病床 0床 療養病床 0床
診療所	どらごんクリニック	2511500833	滋賀県蒲生郡竜王町大字 須恵814番地93	一般病床 0床 療養病床 0床

(2) 附帯業務

種類又は事業名	実施場所	備考
居宅介護支援 (弓削メディカルクリニック在宅医療部)	滋賀県蒲生郡竜王町大字弓削 1 8 2 5 番地	
訪問看護・介護予防訪問看護 介護予防訪問介護・障害者総合支援法に 基づく重度訪問介護 (訪問看護ステーションゆげ) (リハビリハウス雨やどり)	滋賀県蒲生郡竜王町大字弓削 1 8 2 5 番地 1	
医療関係者の養成又は再教育 医学に関する研究所	滋賀県蒲生郡竜王町大字弓削 1 8 2 5 番地 同 上	

(3) 当該会計年度内に社員総会で議決又は同意した事項

令和 6 年 2 月 2 5 日	令和 6 年度決算の決定
〃	役員報酬月額変更の承認
令和 6 年 1 2 月 3 1 日	令和 7 年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 2

法人名 医療法人 滋賀家庭医療学センター  
所在地 滋賀県蒲生郡竜王町大字弓削 1 8 2 5 番地

※医療法人整理番号 0 0 2 1 2

財 産 目 録  
(令和 6 年 1 2 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	803,056 千円
2. 負 債 額	436,459 千円
3. 純 資 産 額	366,597 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	377,865
B 固 定 資 産	412,878
C 繰 延 資 産	12,313
D 資 産 合 計 (A + B + C )	803,056
E 負 債 合 計	436,459
F 純 資 産 (D - E)	366,597

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

(病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

※医療法人整理番号	0	0	2	1	2
-----------	---	---	---	---	---

## (単位：千円)

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 4 - 1

(病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 医療法人 滋賀家庭医療学センター  
所在地 滋賀県蒲生郡竜王町大字弓削 1 8 2 5 番地

※医療法人整理番号 0 0 2 1 2

損 益 計 算 書  
(自 令和 6 年 1 月 1 日 至 令和 6 年 1 2 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
<b>I 事業損益</b>		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		595,857
2 事業費用		678,237
本来業務事業損失		△ 82,380
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		29,600
2 事業費用		33,692
附帯業務事業損失		△ 4,092
事業損失		△ 86,472
<b>II 事業外収益</b>		
受取利息配当金	51	
その他の事業外収益	66,093	66,144
<b>III 事業外費用</b>		
その他の事業外費用	7,319	7,319
経常損失		△ 27,647
<b>IV 特別利益</b>		
その他の特別利益	631	631
<b>V 特別損失</b>		
その他の特別損失		0
税引前登記純損失		△ 27,016
法人税・住民税及び事業税		206
当期純損失		△ 27,222

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 滋賀家庭医療学センター  
理事長 雨 森 正 記 様

私は、医療法人 滋賀家庭医療学センターの令和 6 会計年度（令和 6 年 1 月 1 日から令和 6 年 1 2 月 3 1 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 7 年 2 月 16 日

医療法人 滋賀家庭医療学センター  
監事 小林 徳男